千葉県酒類販売株式会社 株式会社オニオン新聞社

春限定・純米大吟醸生原酒 甲子 春酒香んぱし1月25日(月)より「CHIBA SAKE.com」販売開始

開封後に立ち上がる、春のような華やかな香りと、奥行のあるボディ感。 軽やかにそれらをまとめ上げる、微発泡でフレッシュな口当たり。

酒類、食品総合卸の 千葉県酒類販売株式会社(本社:千葉県千葉市中央区、代表取締役社長 :飯沼 喜規)と、インターネットサービスを展開する 株式会社オニオン新聞社(本社:千葉県千葉市中央区、代表取締役社長 :山本 寛)は、共同で運営するWEBサイト「CHIBA SAKE.com」(https://chibasake.com)と、連携する千葉の駅ビル「ペリエ」の ECサイト「ペリエオンライン」(https://perie-online.com/)にて、「甲子 春酒香んばし(きのえね はるざけ かんばし)」を、2021年1月25日(月)より販売いたします。

「甲子 春酒香んばし」の商品のコンセプト

出会いに花を咲かせよう。「香んばし」でつながる人と人。



生命の息吹とともに、新たな人と人のつながりが生まれる春。

親睦を深め合う宴のなか、日本酒をはじめて口にするあなたに出会ってほしい一本、それが純米大吟醸「春酒香んばし」です。

開封後に立ち上がる、春の風のように華やかな香りと、奥行きのあるボディ。

軽やかにそれらをまとめ上げる、微発泡でフレッシュな口当たり。

この絶妙なバランスは、はじめての日本酒体験を、

心地よくも鮮烈で、想い出深いものにしてくれるはずです。

新しく出会った人と親交が深まり、少しずつ関係性が潤滑になっていくように、

「春酒香んばし」もまた、抜栓直後の若々しい飲み口から、ボディ感や甘みが際立った、角の取れた味わいへと変化していきます。

酒質の変化とともに、移りゆく季節と時の経過、酒を飲み交わす仲間との絆の深まりを感じてください。

あなたと日本酒の出会いに花を、深まる人と人の絆に喜びを。

出会いを演出するお酒、「甲子 春酒香んばし」。

く香り>

春風のような華やかな吟醸香。

バランスとのとれたお酒ならではの癒しの香りです。

く口当たり>

微発泡でフレッシュ感のあるさわやかな口当たり。

<余韻>

抜栓直後は若々しく軽やかな飲み口。時間が経つとボディ感や 甘みが際立った、角の取れた味わいへと変化していきます。





300年の歴史 を大切に、 未来を切り拓く酒蔵「飯沼本家」

飯沼本家の酒づくりのはじまりは江戸時代・元禄年間。佐倉藩の当主からの命を受け余剰米から酒造をはじめたことが きっかけだと伝えられています。

以来、300年にもわたる伝統を引き継ぎながら、常に「時代の先」を見据え、柔軟に変わり続ける勇気を大切にしています。

未来を意識した酒づくりは、代表銘柄である「甲子(きのえね)」の味わいにあらわれています。

【商品概要】

- ○商品名:甲子春酒香んばし
- ○アルコール度数: 16%
- ○内容量: 720 ml
- ○販売価格:2本 3,600円(税別)6本 10,800円(税別)
 - (クール便)
- ○季節限定商品のため、なくなり次第終了
- ○販売開始: 2021年1月25日(月)
- ○製造元:飯沼本家(千葉県印旛郡酒々井町馬橋 106)





「CHIBA SAKE」について

地方創生に貢献する、千葉県内28の酒蔵が集結したWEBサイト「CHIBA SAKE.com」。 1ヶ月3000人以上来場の日本酒プレミアムラウンジ「一献風月」の次に仕掛ける様々な日本酒企画。

千葉の豊かさと魅力がぎゅっと詰まった日本酒を通じて、コロナ禍で混迷している地域経済を元気にしていくために、千葉県28の酒蔵が大集結し『CHIBA SAKE』が生まれました。

このサイトオープンをきっかけに、日本酒から食や暮らし、観光など、千葉県の楽しさが再発見され、 地域が活性化することを目指しています。

その第一弾として、千葉県産酒を通じた新たな経済圏とコミュニティを創出すべく、日本酒プレミアムラウンジ「一献風月 IKKON-FUGETSU」を駅ビル「ペリエ千葉」のえきうえひろばに、期間限定でオープン。 月間約3,000人以上の皆様にご来場いただき、惜しまれつつも 1ヶ月のイベントが終了いたしました。 また、第二弾として、ペリエがセレクトした、良質な商品をお届けするショッピングサイト「PERIE Online」とのコラボ企画を開催し、新たな視点で日本酒も魅力をお伝えしています。



一献風月 IKKON-FUGETSU



PERIE Online コラボ企画